



東京立川ロータリークラブ

2018.8.3 第2803回 例会

# Weekly Report



多摩中グループ安保 満ガバナー補佐、相田禎延グループ幹事と並んで

## 【司会進行】

SAA委員会 織原寛一郎委員長

【開会点鐘】 清水淳一会長

【国歌斉唱】

【ロータリーソング斉唱】

『4つのテスト』

ソングリーダー 三浦 哲委員長

【お客様の紹介】 清水淳一会長

【会長挨拶】 清水淳一会長

【お客様のご挨拶】

【幹事報告】 平井洋孝幹事

【委員会報告】

親睦委員会 三浦 哲委員長

社会奉仕委員会 宇都木健太副委員長

【ニコニコ発表】

親睦委員会 安藤永一副委員長

【出席率の発表】

出席委員会 増田太一副委員長

8月3日(金)	会 員 数	113名
	出 席 義 務 会 員	105名
	出 席 免 除 会 員	8名
	当 日 出 席 者	78名
	出席免除会員の当日出席者	0名
	出 席 率	74.29%
7月20日の出席率		83.33% → 97.22%

【ロータリー情報の時間】

R情報・雑誌委員会 岡部直士委員

【全員クラブ協議会】

【閉会点鐘】 清水淳一会長

## 【会長挨拶】 清水淳一会長

先週の納涼家族例会では、数多くの会員の皆さんにご参加頂きありがとうございました。また、三浦親睦委員長を始めとする親睦委員会の皆様、ご苦勞様でした。お陰様で猛暑の日が続き台風が迫る中、暑さも和らぎ良い天気にも恵まれた例会でした。しかし翌日の立川の花火大会は、台風の影響で中止となり残念でした。前にもお話ししましたが、私は以前立川の消防団に所属していました。消防団は全部で十個分団で構成されておりまして、私は第八分団に所属していました。日頃消防団はいろいろな活動をしておりますが、立川の花火大会の防火活動もその一つです。丁度今から三十年ほど前になりますが、私が第八分団の分団長の時です。今は花火の打ち上げは、陸上自衛隊立川駐屯地から行っておりますが、当時は国営昭和記念公園のみんなの原っぱ北側奥の草むらから打ち上げておりました。花火大会の当日、猛暑の中、昼過ぎから私たちは昭和記念公園に出動しました。まずは、花火の打ち上げ台の周りの草むら一面に、消防自動車で大量の水を夕方まで放水をするのです。その後、打ち上げ台の近くで待機しておりました。花火が始まりしばらくすると、打ち上げ台の花火を打ち上げる筒状の砲台が倒れて、草むらに向けて花火が発射されてしまい、またたく間に炎に包まれました。猛暑でしたので草むらが乾いてしまったのかも知れません。すぐに消火活動を行いました。打ち上げ花火はその後中止となりました。天気にも恵まれ最高の夏の夜空を彩っていたのに残念でした。私たちの責任かも知れません。立川花火大会にちなんで、立川市消防団の活動の一部をご紹介致しました。私がロータリーの会長、また消防団の分団長の時に立川の花火大会が中止となるとは、何か因果関係があるのでしょうか。



清水淳一会長

## 【お客様の紹介】 清水淳一会長

安保 満様 <国際ロータリー第2750地区多摩中グループ ガバナー補佐>  
相田禎延様 <国際ロータリー第2750地区多摩中グループ グループ幹事>

## 【お客様の挨拶】 国際ロータリー第2750地区多摩中グループ ガバナー補佐 安保 満様

本日は7月の表敬訪問に続きまして2回目の参加させて頂いておりますが、年度初めのスケジュールがお忙しい中、クラブ協議会開催の調整を行なって頂きまして誠に有難うございます。本日は8月28日に予定されております、ガバナー公式訪問に向けてのクラブ協議会という事でございますが、本協議会を通じて立川クラブが抱えております課題、またクラブの魅力・雰囲気をガバナーに伝えるという目的があります。是非世代を超えた多くの方にご発言頂き、有意義なクラブ協議会となります事を期待しております。



2018~2019年度 RIテーマ

2018~2019年度  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン



インスピレーションになる

2018~2019年度 クラブテーマ

「一期一会  
ロータリー」

東京立川ロータリークラブ  
会長 清水淳一



司会進行  
織原寛一郎委員長



ソングリーダー  
三浦 哲委員長



ニコニコ発表  
安藤永一副委員長



出席率発表  
増田太一副委員長



例会時には必ずバッジをつけましょう



## 【幹事報告】 平井洋孝幹事

●今月のロータリーレートは1ドル112円。●7月28日(土) 社会を明るくする運動 第2回映画上映会が、たましんRISURUホールにて開催。●7月30日(月)多摩中グループ協議会が三鷹市チャイニーズガーデン桃亭にて開催。会長・幹事で参加。●8月1日(水)第38回インターアクト年次大会が学校法人明星学苑にて開催。伊藤平八朗パスト会長、小野優パスト会長参加。



## 【委員会報告】 親睦委員会 三浦 哲委員長

先週の納涼例会では、80名を超える皆様のご参加、有難うございました。来週に開催される水上スキー同好会とのコラボ企画である親睦バーベキュー大会のご案内です。8月9日(木)昭島駅北口徒歩5分の昭和の森ガーデンにて開催致します。18:00集合ですが、ラフな服装で構いませんので、多くの方のご参加お待ちしております。



## 社会奉仕委員会 宇都木健太副委員長

沢山のありがとうが繋がる一週間という事で、もったいないを有難う事業のPRをさせて頂きます。今週具島会員のSMBC日興証券立川支店様より、災害の備蓄品を提供頂けるとの事で引き取らせて頂き、その足でフードバンク立川様にお届け致しました。皆様の職場やご家庭におかれても、頂き物が余っているという事があるかと思いますので、是非サンクスウィークの8月24日の例会には、お一人一品以上のご協力を頂きたく思いますので、宜しくお申し込み申し上げます。当日ご欠席の方でお持ちするのが困難な方、物量の多い方は社会奉仕委員会まで、お気軽にご相談頂きたく思います。



## 【ニコニコ発表】 親睦委員会 安藤永一副委員長

- 清水淳一会長 先週の納涼家族例会では、数多くの会員の皆様にご参加頂き有難うございました。また、三浦親睦委員長を始めとする親睦委員会の皆さん、ご苦労様でした。国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ安保 満ガバナー補佐、相田補延グループ幹事の公式訪問、感謝申し上げます。本日はご指導宜しくお申し込み申し上げます。
- 平井洋孝幹事 安保ガバナー補佐、相田グループ幹事、本日は宜しくお申し込み致します。全員グループ協議会あたり、多くの皆様にアンケートのご協力を頂き、有難う御座いました。
- 伊藤平八朗さん (株)葵環境開発 社長 木村真人氏 先日はめずらしい物ごちそう様です。
- 伊藤平八朗さん 八月一日 第三十八回インターアクト年次大会に出席し、青少年のエネルギーを吸収して参りました。
- 岡部直士さん 清水会長、平井幹事の一年間のご活躍を祈念して、7月7日に6人目の孫が誕生しました。9月には7人目が誕生します。
- 大竹茂明さん 納涼例会では、親睦委員会の皆様、車中では山下隆仁さん、小林敬三さんドリンクお世話になりました。
- 尾内昭夫さん 安保ガバナー補佐、相田グループ幹事、今日は宜しくお申し込み致します。
- 織原寛一郎さん 親睦委員会の皆様、納涼例会では、お世話になりました。
- 田島瑞也さん 納涼例会では、三浦親睦委員長始め大変お世話になりました、ありがとうございました。
- 布施 明さん 親睦委員会の皆さん、楽しい納涼例会、ありがとうございました。
- 親睦委員会一同 先週27日の納涼例会には、80名を超えるご参加誠に有難うございました。親睦委員会一同、心よりお礼申し上げます。

本日合計 40,000円 本年度累計 464,000円

## 【ロータリー情報の時間】

### R雑誌・情報委員会 岡部直士委員

ロータリーの友8月号から横書き1ページ目、ラリー・ラシンRI会長メッセージとして「ロータリアンの皆さま」が書かれています。会長が印象的なのは、とても真面目に行動されているという事です。世界



をロータリーとして変えていくのであれば、まず身近な事をしっかりとこなす、ロータリアンとして律するところから始めてください、と書かれています。先月の清水情報委員長も話されていましたが、木村篤人さんが入会の時に話されていた、「ロータリーに入会すればロータリアンになれるのではなく、奉仕活動を通じてしっかりとした考え方を、はじめてロータリアンになれるのです」という事を、RI会長も考えられているのだと思います。7月に入ってから他クラブの例会にも出席していますが、昭島RCは会長テーマとして「真のロータリアンになろう」と掲げられており、まさしく記事と同じような事が言われているのではないのでしょうか。続いて6ページ「ロータリーとは」で、これは毎回掲載されておりますが、ロータリーの歴史、現状といったものが書かれておりますのでご覧下さい。8ページからは会員増強について、色々な事例を含めて書かれておりますので、こちらもご一読下さい。続いて28ページ以降に、青少年交換プログラムについて書かれております。ここにはホストファミリーの受け手の減少問題が書かれておりますが、当クラブも同じ問題に直面しております。クラブとして預かる事が難しくなっている状況の中、最近では複数のクラブで1名を預かるという事もされています。続いて30ページからは、木村真人さんが出向されているRYLAセミナーについて書かれております。34ページからは、ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識が書かれておりますが、木村政人さんが委員長であり、非常に良くまとめて書かれておりますので、ご一読下さい。その後には2018-19年度RI理事会メンバーが掲載されていますが、日本からご出向されている二人はどちらも歯科医という事ですので、原先生も念頭に置かれてはいかがでしょうか。そして47ページから48ページには、第2750地区の会員数として現在4,853名である事、又各地区の番号がどの位置である、又ガバナーが表記されておりますので、基礎知識として覚えておいて頂けたらと思います。続いて縦書きですが、冒頭にアサヒグループホールディングス会長の講演という事で、改革のためのチャレンジのためのポイント10項目がまとめられております。続いて、創立60周年になる横浜西ロータリーの取り組みが書かれておりますが、当クラブも来年60周年になり、同じような悩みもあるかと思っておりますので、是非参考にして頂けたらと思います。続いては各クラブからの投稿等も掲載されておりますので、ご一読下さい。ロータリーの活動の中では、色々な方と知り合いになる事も多くあり、一期一会の今期のテーマであります。この言葉は千利休の言葉であり、お茶の世界でも出会いを一生のうちの一度の機会と心得て互いに誠意を尽くし、自身だけでなく他者への思いを馳せるという和の心を協調しております。まさしくロータリーは一期一会のクラブであり、その中であらゆる奉仕が実行されておりますので、113名のスタートであります。数は力でもありますので、是非多くの方をご紹介頂きより一層発展するクラブになればと思います。

## 全員クラブ協議会

司会:平井洋孝幹事 進行:清水淳一会長



### 清水淳一会長

本協議会、多くの方にご出席頂き、又事前アンケートにご協力頂きまして有難うございました。今年度のクラブテーマ「一期一会ロータリー」につきまして、皆様と意見交換をしたいと思っております。アンケートに沿って意見交換を進めますが、最後に安保ガバナー補佐から総評を頂きます。

今年度のクラブテーマ「一期一会」からイメージ出来ることは何ですか？

### 長井 守会長エレクト

茶道に由来する事ではありますが、私自身は人との偶然の出会いの連続

や、様々な物事の決断の連続であると考え、それこそが我が人生だと常々感じております。そういう意味では、大きな括りと言えば人生そのものと言えるのではないのでしょうか。またロータリークラブとしては、1905年にシカゴでポール・ハリスによって設立されましたが、当時は経済恐慌で人々は荒み、職業倫理が荒廃していた社会を変えようと、3名の友人と共にロータリーが誕生しましたが、ロータリーそのものが一期一会からスタートしていると考えれば、始まりですとか運命的な出会いといったものをイメージできるのかと思いました。

#### 亀田真理さん

国際ロータリーのテーマと、立川ロータリーのテーマを見た時に、先の見えにくい時代に様々な方との出会いを大切にすることで次の光が見えてくる、また他者から学ぶ姿勢と一度の出会いでも大切にしてお互いをインスパイアし合える存在になるという事で、かけがえない仲間になる事が出来るかと思いました。

**藤堂 敦さん** 茶道というイメージです。

#### 清水淳一会長

その他には、人生が豊かになる、感動を大切にすることでロータリアンの意義がある、ロータリー活動を大切に、今しかない時間を気付く事、人とのかけわりを大切に、相手の立場に立って付き合う事、一つの事に一生懸命取り組む、誠心誠意取り組む、等々の返答を頂きました。出会いの人に、思いやりと感謝を込めた接し方が大切だとイメージできます。

#### ロータリー活動野中で「一期一会」の大切さを感じたことは？

#### 田中 太さん

与えられた職務の中で何も考えずに対処してしまうと、事は終わりますが一期一会の大切さに気付かなくなってしまうと思いますので、常に一生懸命に物事に対処する事を心掛けています。それこそが一期一会を大切に感じる事に繋がるのではないのでしょうか。

#### 織原寛一郎SAA委員長

毎週の例会に参加する事が自身にとっての楽しみになっていて、その日に会う方々と楽しく談笑する、それがその日にしかない事であるので、出席する事こそが一期一会の大切さなのではないのでしょうか。

#### 清水淳一会長

その他には、メンバーと話が出来た時、新たな学びや観劇に感謝、大切だという気持ちで例会参加をしないと新しい事が生じない、新会員入会するたびに感じる、人脈が広がり有意義な経験をした事、メンバーの心配りを感じた時、気持ちよく接してくれる事、相手に一生懸命尽くせば相手も自分に尽くしてくれる、助け合って生きていく事、等々の返答を頂きました。例会出席や炉辺、ロータリー活動を通して一生懸命取り組み、悩むよりも楽しむ事が大切ではないかと思えます。

#### クラブテーマに沿って活動する事で期待できることは、どんな事がありますか？

#### 肥沼俊男出席委員長

クラブテーマである一期一会という気持ちを持って例会に参加する事で、今まで以上にその一瞬一瞬、この一回一回の例会を大切にしようと思うのではないのでしょうか。今日のこの例会も二度とありませんので、定説に色々な方と話しをしてロータリーライフをより豊かに出来ればと考えております。出席委員会としてもこの思いで皆様をお待ちしております。

#### 坂本敏城さん

会員の皆様は長く会員として在籍されていて、地元の活動についても強い繋がりが取り組みも一生懸命さを感じ、素晴らしいさと羨ましさを感じております。自分は企業代表で入会している立場上数年で退会するという事で、活動も消極的になりがちな面もあるのですが、今回のクラブテーマを考えれば、たとえ期間が短くとも一生懸命活動しようと考えておりますし、期待をしております。

#### 田島瑞也さん

入会後5年半が経ちましたが、テーマを大局的に考えますと、一年で会長幹事以下役員が総入れ替えになるという事を目の当たりにする訳ですが、年々それを拝見しながら、なるほど感と変化が会員に与えられた恩恵であると考えています。ようやくその味わい深さを感じておりますが、その要因は会長幹事の掲げた理念と方針への意気込みが繰り返される事かと思えます。自身が入会した清水・木村年度のテーマは「楽しもう、立川ロータリー」でしたが、会長にはよく「楽しんでくださいよ」と言われましたが、当時はまだその楽しさを理解できず、どちらかというと厄介な場所に

来てしまったと感じていました。しかし今は良く理解出来るようになりました。入会後委員長を3年連続で拝命しましたが、理事会でも多くの先輩方がご意見を述べられる中で、学ぶ事改めて知る事が沢山ありました。その結果思う事として、ロータリーの運営は実にシステムティックに体系化されていると理解したのでした。とにかくなるべく多くの方々が、入会早い段階で委員長・理事となって、クラブの一員として深い知識と理解が得られるので、この経験が一期一会の大切な機会となると考えます。

#### 尾内昭夫パスト会長

この一期一会は清水会長の生きざまを表現する様な素晴らしいテーマだと思っておりますので、一年間頑張って頂きたいと思っています。自身が会長の時の新入会員は、良く覚えていて良く話もするのですが、それ以外の会員はなかなか覚える事が出来ず、入会セレモニーのある例会を欠席した翌週の参加の際には、誰か分からないという状態になる事が多いので、もっと一期一会を大切に新たな会員とも交流を深めていかなくては行けないと改めて思っています。

#### 中山賢一副幹事

ロータリーの活動の中では様々な奉仕活動がありますが、それと共にゴルフ大会も開催されています。これに参加すると、今まであまりお話しをしていなかった方々と同じ組で回り、懇親会でもお酒を共にして一気に仲良くさせて頂けるようになるという部分においては、これも一期一会なのだと感じています。会員も113名いますと、同じ委員会にならないと話ず時もないものですから、そういった機会を大切にしていきたいと思っています。親睦に関わり、メンバー自身が資質と品格を少しずつ身に付けていく事が、更なるクラブの発展に繋がるのではないかと思えます。

#### 60周年に向けての今年度の役割はどんなことでしょうか？

#### 田島瑞也さん

当クラブの高次元の老壮青の構成団体である立川ロータリークラブの特色に視点を置いた時、それぞれが有する経験と知見を相互活性化で相互有益性の高揚を期待できる。しかし随所でもつたいなさを感じる事がある、とアンケート回答致しましたが、それは理事会やクラブ協議会、炉辺やゴルフ等々様々な機会がありますが、せめて理事会やクラブ協議会後の懇親会では時間を区切ってでも構わないと思えますので、ロータリーに対しての思いや考えている事等の意見を、ぶつけたり教えてもらったりする時間があっても宜しいのではないかと考えます。つまりはそれ自体が新入会員に対しての新人研修の様なものになると思えますし、その場の交流を基にすれば早く馴染めるし、仕組みの理解も早いと思えます。

#### 横手好一会長ノミニ

今から10年前の岡部50代会長年度を考えると、会員数100名で平均年齢61歳、現在会員数113名で平均年齢60歳という事で、他クラブが会員減少を危惧している中、当クラブでは着実に会員増強されております。50周年当時、岡部会長の挨拶では「積み上げてきた50年を想い、感謝と新たな50年への思いが沸々と湧いてくる」と書かれています。その時の年度は環境問題に焦点を当てて、事業を進められていましたが、今では暑さまでが災害という異常な事態になっています。51年度から積み上げてきた9年を今一度思い返し、清水会長がイメージカラーを白にされたとの事です。所信にはクラブを一旦白に戻して引き渡し、長井会長年度に新たな色に染め上げて欲しいという事が書かれていますので、それまでの事業を確認し、本年度の一期一会の精神を確認しつつ113名のロータリアンが結束する年になれば良いと思えます。次年度は是非120名のクラブになって欲しいと思えます。

#### 坂村英之パスト会長

来年60年という事は、クラブの還暦を祝うという事だと思えます。式典の日程によるかと思えますが、オリンピックの前年から開催年にかけての年になるので、あまりみっともない事は出来ないと思えます。是非余計な事はせず、なるべく次年度の為にお金を残すという事も良いかと思えます。特に式典の実行委員会は開催の前年から始まっていきますので、先に支出が発生し会長が立て替えるという事がありますが、周年事業積立金を会計が配慮して取り崩して使用出来るようにした方が宜しいかと思えます。

#### 岡部直士パスト会長

ロータリーはいわゆる単年度で役員が入れ替わっていくという事で、その都度テーマも変わっていく訳で、不連続の連続である会が何を残して何の新しい事に取り組めばいいのか、常に整理する必要があるかと思いま



す。50周年の時は、誰のため何のための周年なのかという事を考えました。誰のためかと言えば、まず会員に始まりお世話になっている地域の方々のため、何のためかと言えば、これからの10年に向かって自分達がなすべき事を考えて、努力を重ねていく事であり、一期一会という言葉に代表されると思いますが、出会い・感動・感謝を根底に、当時の89名から一気に100名を目指そうという事で、当時の尾内増強委員長に御協力頂き達成が出来ました。また環境問題に取組んだり、植樹もおこないました。目的を持って活動してくる事ができたからこそ50年を迎えられたという事でとても有難く思いました。そして出席率に関しては、当時はEクラブも存在しておりませんでしたので、今よりも大変な状況でありましたが、95%以上の出席率を誇っており、これに関しては会員数が半数程度での90%の出席率と、100名以上の会員数での90%以上の出席率では意味合いが全く異なり、そういう意味では大変活発で魅力的なクラブに所属させて頂いているのだと感謝しております。

#### 清水淳一会長

その他では、初心に戻って考え抜く年、ビジョンの検証や新たな策定が必要な年度、良い影響を与え合う、役割機能を再確認、会長の方向性に協力、意識付け、固定概念にとらわれずに検証する事、準備開始の年度、資質と品格を身に付ける、他クラブに感謝の気持ちを伝える、今年度の事業・活動の成功、勢いをつけるために楽しく、等々の返答を頂きました。

#### 長井 守会長エレクト

清水年度の活動の一助とする為にこのクラブ協議会がありますが、次年度にとっても出して頂いた貴重な御意見を参考にさせて頂いて、どのような事が出来るか考えて取り組んでいきたいと思っています。次年度についてはまだ全く白紙ですが、本年・次年度・次次年度はどのような年になっていくのかを想像しますと、1964年以来56年振りの東京オリンピック・パラリンピックの開催となりますが、これは横手年度の冒頭であり日本も特に東京を中心として盛り上がり勢いがついている頃だと思います。また来年の5月に新元号が誕生し、10月には消費税10%、再来年10月には日本初のロータリー設立総会から100周年になるという事で、このような時代背景の中で60周年になります。自身も60歳の還暦になりますが、立川ロータリーも60年という事で、その間に伝統と格式を十分に備える事が出来たと思います。ロータリーの足跡を振り返る事も重要ですが、ロータリーの基本理念に立ちかえろうという事で、例えば職業奉仕と言われる社会貢献等も重要だと思います。立川ロータリーの現状を平らにして、変えてはいけない点を考えながら、新たな一步を踏み出すまでにしていく必要があるかと思っておりますので、本年度も清水会長に、より良いクラブ運営が図れるように努力して参りたいと思っておりますので、次年度も宜しくお願い致します。

#### 清水淳一会長

次年度の長井会長が、事業をやり易いように舵を切っていくという考えであります。

#### クラブに対しての御意見・ご要望をお聞かせください。

#### 松島 孝さん

自身はまだ活動3年目ですが、過去2年間は親睦に配属されておりましたので、毎月一回の炉辺が開催されていて、委員会の皆様と楽しい一時を過ごす事が出来ていましたが、聞く所によると他委員会では毎月開催ではありませんので、それでは会員同士の交流も進んでいかない事から、全会員対象のイベントを開催して頂きたいと思っております。

#### 紅林 太パスト会長

113名という人数が数は力と言えども、考えてみても宜しいのかと思っておりますし、RIの規定審議会では色々な事が起こっている現状もある中で、当クラブは何を残し、何を变えていくかを一人一人が考えて、クラブの姿勢を決めていく時期であろうと思っております。決して変えてはいけない物をクラブではしっかり守っていく必要があると思っておりますし、変わる事が必要なものへの対応を間違えてはいけない、その様な気持ちで長らく活

動しています。

#### 清水淳一会長

その他では、老壮青の経験と知見の活性化で相互有益性の向上、年齢層も広く同じ志を持って活動する素晴らしいクラブである、明るくアグレッシブなクラブ運営をお願いしたい、若い方々が積極的にチャレンジする事が発展に繋がる、奉仕・親睦・学びのバランスが取れたクラブ運営をお願いしたい、新規事業の提言、等々のご返答を頂いております。今回は一期一会というクラブテーマに関してご意見を聞かせて頂きました。人と人との出会いはある意味感激で感動である。ポール・ハリス他3名が出会わなかったら、今日のロータリーが存在しているか分かりません。私も生まれて60年、色々な方々と出会って今の私があります。人生そのものが人と人との出会いだと思っております。本日は貴重な御意見有難うございました。

#### 伊藤平八朗パスト会長

次年度はガバナー補佐の役回りもある中、立川ロータリークラブとして、地区への出向があまりにも少ないという状況は如何なのでしょう。

#### 清水淳一会長 理事会にて善処いたします。

#### 大竹茂明国際奉仕委員長

地区の補助金委員会に聞けば良い話ですが、モンゴルの学校に図書を送る事業に関して地区への補助金申請を行ないましたが、受理出来ないとの回答でした。会長より受理出来ないという事に対して書面にて回答して欲しい旨をお願いしましたが、7月2日に回答頂きました。その趣旨としては、提出された申請は貴クラブから見積書を提出する事については期間内では無理との事でしたが、同書類の提出が必須となっている状況では、残念ながら見積りが提出されない中での申請の受理は難しいとの結論に至ったとの事。しかし当委員会としては見積書を添付しておりました事、また当事業は昨年度と同じ内容であります、学校などへのプロジェクトの場合は同一内容でも申請可能と括弧書きされていますので、回答願います。

#### 安保 満ガバナー補佐

当方でも書面を受取り、また担当委員会へのヒアリングを行いました。確認しました所、見積書に相当する内容が、クラブの宛先が記載され、発行元の社印が押印されているものが見積書との認識で齟齬がありましたので、認識の違いがありました。また学校向けの事業に関しては、継続事業として可能だとの認識です。

#### 総評

#### 安保 満ガバナー補佐

大変有意義なクラブ協議会に参加させて頂き、誠に有難うございます。クラブ協議会は5クラブ目ですが、他クラブは会員増強や奉仕プロジェクトをテーマに開催されていますが、当クラブは会長のクラブテーマや60周年に対してという内容で、非常に実務的な内容をテーマにされていて感激いたしました。清水会長の掲げた一期一会は、会員に対して気づきを与える一つのテーマだったと思っておりますし、所信の中では言葉使いが変われば考え方が変わり、考え方が変われば行動が変わり、行動が変われば人生が変わると述べられています。正に人生を変えるための気づきとしてのテーマなのだと思います。当クラブは非常に強い組織の文化を持たれていると思っておりますが、それは意識的な物や無意識的な物を含めて、会員の皆様が共通して持っている価値観だと思います。当クラブに入会すれば、新会員に改めて細かく教えずとも、体に染み込ませていくという事が文化なのかもしれませんし、それを変えるという事ではありませんが、会長が言われた一旦白紙に戻して、次の100年に向けて少しずつ改革していこうという気持ちの表れが、一期一会のテーマに表れていると思っております。本日は率直な御意見も多数出た素晴らしい協議会でした。

事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階

【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666

【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/>

【E-mail】[ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp](mailto:ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp)

例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川

TEL：042-527-1111

例会日／金曜日 12：30点鐘

会長／清水淳一 幹事／平井洋孝 会報担当者／清水督司委員